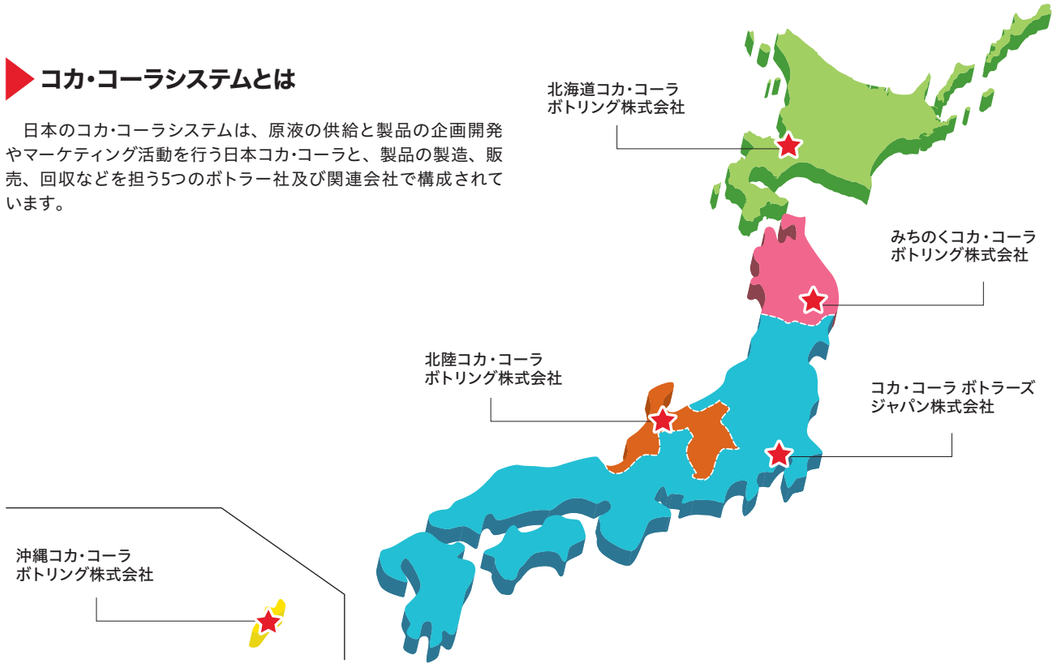
北海道コカ・コーラグループの事業概要

コカ・コーラシステムとは

日本のコカ・コーラシステムは、原液の供給と製品の企画開発やマーケティング活動を行う日本コカ・コーラと、製品の製造、販売、回収などを担う5つのボトラー社及び関連会社で構成されています。



日本コカ・コーラ株式会社

企画 ▶ 研究開発 ▶ 原液製造

株式会社コカ・コーラ東京研究開発センター

ボトラー各社・関連会社

製品製造 ▶ 物流・運送 ▶ 販売 ▶ 回収 ▶ リサイクル

システム従業員数　約20,000人

日本のコカ・コーラシステムによるサスティナビリティへの取り組みについて

日本コカ・コーラ株式会社と全国5社のボトラー社などから構成されるコカ・コーラシステムは、「世界中をうるおし、さわやかさを提供すること。前向きな変化をもたらすこと。」の事業目的にのっとり、日本が直面する重要な課題に対し、ビジネスを通じて変化をもたらしながら、未来を共創していくことに責任を持って取り組みます。

2020年には「多様性の尊重」「地域社会」「資源」の3つのプラットフォームと9つの重点課題を特定し、システム共通のサスティナビリティフレームワークを策定しました。当社では現在の活動を定期的に見直し、コカ・コーラシステムとの連動を図ってまいります。

	多様性の尊重	地域社会	資源
優先事項	ジェンダー 年齢/世代	・全国規模で行う2つのプラットホーム（多様性の尊重、資源）で影響力を発揮 ・持続可能で、且つ、地域にも関連性のある取り組み	容器/PET 水
重点事項	障がい者支援 LGBTQ		温室効果ガス排出量 再生可能エネルギー

北海道コカ・コーラグループの事業拠点

当社グループは、北海道を事業エリアとするボトラー企業で、札幌本社を中心に全道27カ所の拠点を展開しています。

数字で見る北海道コカ・コーラグループ

北海道で展開する製品数

約450

北海道で展開するブランド

約40

北海道の自動販売機設置台数

約40,000台以上

北海道の拠点数

27カ所

北海道の年間販売量

約3,000万ケース

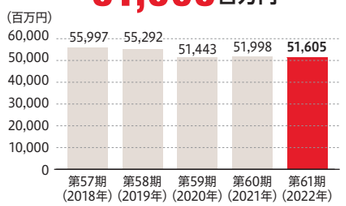
北海道内の取扱店舗

30,000軒以上

2022年12月連結決算ハイライト

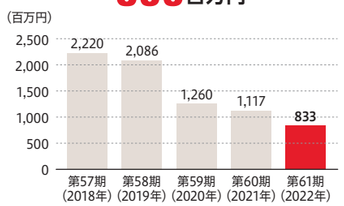
売上高

51,605百万円



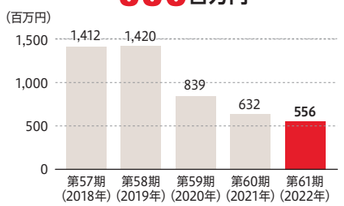
経常利益

833百万円



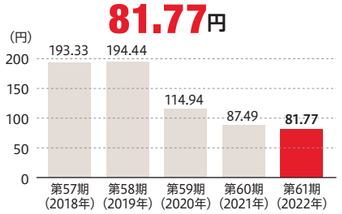
親会社株主に帰属する当期純利益

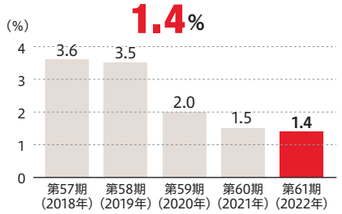
556百万円



一株当たり当期純利益

81.77円



ROE（自己資本利益率）

1.4%